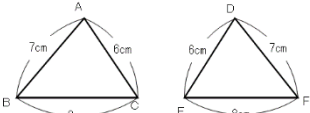
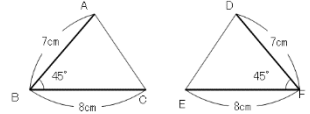
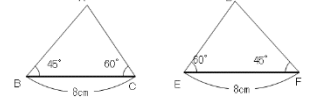


三角形の合同

高校入試対策
三角形の合同

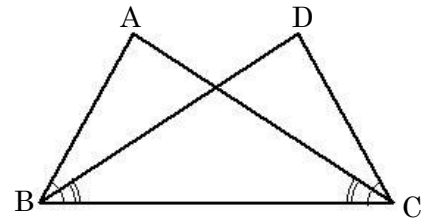
【重要】三角形の合同条件

	<p>三組の辺がそれぞれ等しい</p>
	<p>二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい</p>
	<p>一組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい</p>

【例題】以下の問いに答えなさい。

- (1) 右図で、 $\angle ABC = \angle DCB$, $\angle ACB = \angle DBC$ ならば、 $\triangle ABC \equiv \triangle DCB$ となることを証明しなさい。

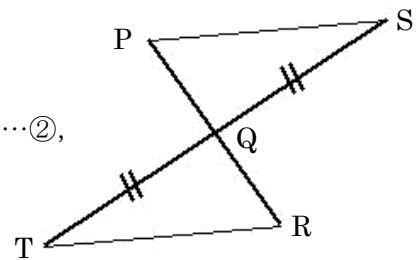
[証明] $\triangle ABC$ と $\triangle [DCB]$ で、
 $\angle ABC = \angle [DCB] \dots \textcircled{1}$
 $\angle ACB = \angle [DBC] \dots \textcircled{2}$ 「仮定」
 ここで $[BC]$ は共通 $\dots \textcircled{3}$ ← もう一つ探す
 $\textcircled{1} \cdot \textcircled{2} \cdot \textcircled{3}$ より、 $[\text{一組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい}]$ ので、
 $\triangle ABC \equiv \triangle [DCB]$ といえる。



- (2) 線分 PR と ST が点 Q で交わっている。

$SQ = TQ$, $\angle S = \angle T$ ならば、 $\triangle PQS \equiv \triangle RQT$ となることを証明せよ。

[証明] $\triangle PQS$ と $\triangle RQT$ で、 $SQ = [TQ] \dots \textcircled{1}$, $\angle S = [\angle T] \dots \textcircled{2}$,
 $[\text{対頂角}]$ が等しいので、 $\angle [PQS] = \angle [RQT] \dots \textcircled{3}$
 $\textcircled{1} \cdot \textcircled{2} \cdot \textcircled{3}$ より、
 $[\text{一組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい}]$ ので、
 $\triangle PQS \equiv \triangle [RQT]$ といえる。



二等辺三角形の定理の逆

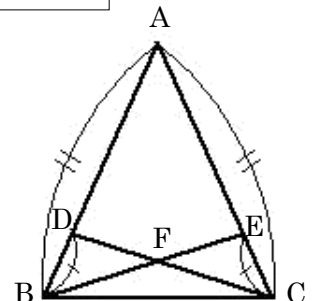
【重要】 $[2 \text{ つの角}]$ (底角) が等しい三角形は $[\text{二等辺三角形}]$



【例題】 $AB = AC$ である二等辺三角形の AB 上に D, また AC 上に E を、 $DB = CE$ となるようにおき、CD と BE の交点を F とする。このとき、 $\triangle FBC$ は二等辺三角形となることを証明しなさい。

説明) $\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ の合同を言い、 $\angle FCB = \angle FBC$ であることを示し、2つの角が等しいことから、 $\triangle BCF$ は二等辺三角形ということを示す。

[証明] $\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ で、
 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ である二等辺三角形なので、
 $\angle DBC = \angle ECB \dots \textcircled{1}$, $DB = [EC] \dots \textcircled{2}$, $[EC]$ は共通 $\dots \textcircled{3}$
 $\textcircled{1} \cdot \textcircled{2} \cdot \textcircled{3}$ より、 $[\text{二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい}]$ ので、 $\triangle DBC \equiv \triangle [ECB]$ である。
 対応する角が等しいので、 $\angle FCB = \angle [FBC]$ となる。
 $\triangle FBC$ は $[\text{二つの角が等しい}]$ ので二等辺三角形といえる。



【重要】 三角形の合同条件

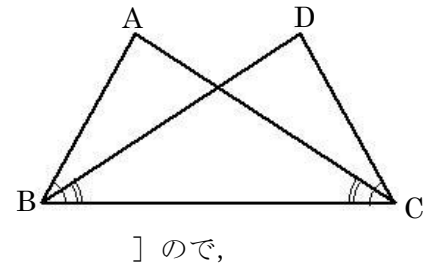
	<input type="text"/> がそれぞれ等しい
	<input type="text"/> がそれぞれ等しい
	<input type="text"/> がそれぞれ等しい

【例題】 以下の問いに答えなさい。

(1) 右図で、 $\angle ABC = \angle DCB$, $\angle ACB = \angle DBC$ ならば、

$\triangle ABC \equiv \triangle DCB$ となることを証明しなさい。

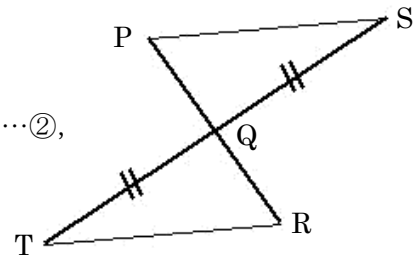
[証明] $\triangle ABC$ と \triangle [] で、
 $\angle ABC = \angle$ [] …①
 $\angle ACB = \angle$ [] …②
 ここで [] は共通…③
 ①・②・③より、[]
 $\triangle ABC \equiv \triangle$ [] といえる。



(2) 線分 PR と ST が点 Q で交わっている。

$SQ = TQ$, $\angle S = \angle T$ ならば、 $\triangle PQS \equiv \triangle RQT$ となることを証明せよ。

[証明] $\triangle PQS$ と $\triangle RQT$ で、 $SQ =$ [] …①, $\angle S =$ [] …②,
 [] 角が等しいので、 \angle [] $= \angle$ [] …③
 ①・②・③より、
 [] ので、
 $\triangle PQS \equiv \triangle$ [] といえる。

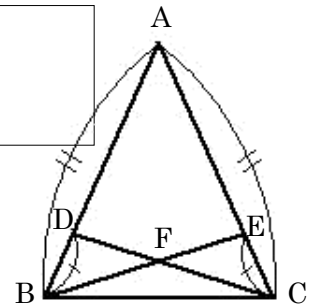


二等辺三角形の定理の逆

【重要】 [] (底角) が等しい三角形は []

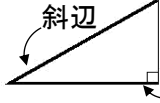
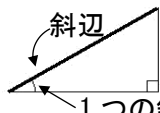


【例題】 $AB = AC$ である二等辺三角形の AB 上に D, また AC 上に E を、 $DB = CE$ となるようにおき、CD と BE の交点を F とする。このとき、 $\triangle FBC$ は二等辺三角形となることを証明しなさい。



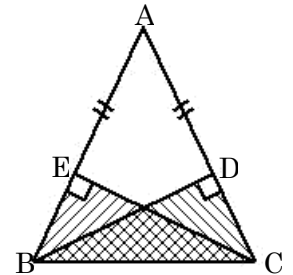
[証明] $\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ で、
 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ である二等辺三角形なので、
 $\angle DBC = \angle ECB$ …①, $DB =$ [] …②, [] は共通…③
 ①・②・③より、[] ので、 $\triangle DBC \equiv \triangle$ [] である。
 対応する角が等しいので、 $\angle FCB = \angle$ [] となる。
 $\triangle FBC$ は [] ので二等辺三角形といえる。

【重要】 直角三角形の合同条件

- ①  直角三角形の[斜辺と他の一組の辺]がそれぞれ等しい
他の一組
- ②  直角三角形の [斜辺と1つの鋭角]がそれぞれ等しい
1つの鋭角

【例題】 $AB=AC$ の二等辺三角形の頂点 B から辺 AC に、頂点 C が辺 AB に垂線をおろし、それぞれの垂線の足を D, E とする。
このとき、 $BD=CE$ となることを証明しなさい。

[証明] $\triangle EBC$ と [$\triangle DCB$] で、
 $\triangle ABC$ は二等辺三角形だから、
 $\angle EBC = [\angle DCB]$ …①
 $\angle BEC = [\angle BDC] = 90^\circ$ …②
 $[BC]$ は共通 …③
 ①・②・③より、直角三角形の [斜辺と一つの鋭角がそれぞれ等しい] ので、
 $\triangle EBC \equiv [\triangle DCB]$ である。
 よって、 $BD = [CE]$ といえる。

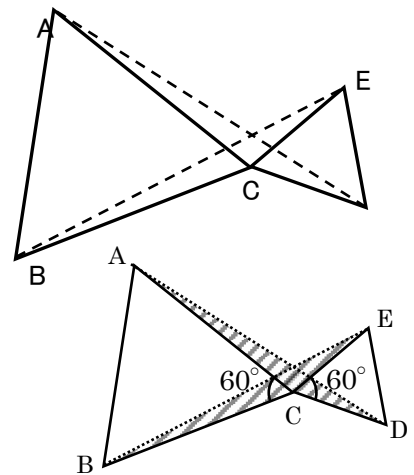


角度をたす・ひく 証明

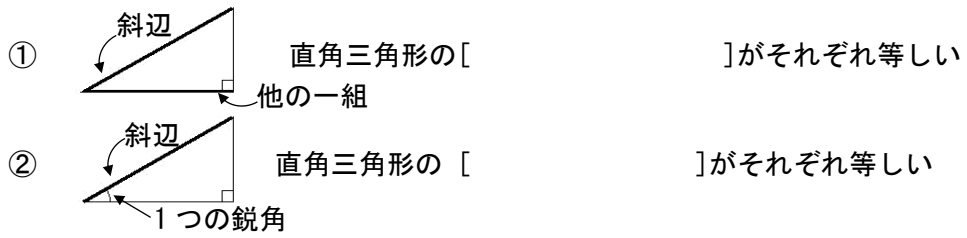
【例題】 $\triangle ABC$ と $\triangle ECD$ は正三角形である。
 右図の場合、 A と D 、 B と E を結ぶと、 $AD=BE$ となることを証明しなさい。

説明) $\triangle ACD$ と $\triangle BCE$ が合同であることを証明する。

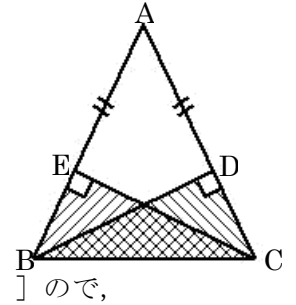
[証明] $\triangle ACD$ と $\triangle BCE$ で、
 $AC = [BC]$ ……①, $CD = [CE]$ ……②
 $\angle ACD = \angle ACE + [60]^\circ$ 注) $\angle ECD$ のこと
 $\angle BCE = \angle ACE + [60]^\circ$ 注) $\angle BCA$ のこと
 よって、 $\angle ACD = [\angle BCE]$ ……③
 ①・②・③より、[二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい] ので、 $\triangle ACD \equiv \triangle [BCE]$ である。よって、 $AD = [BE]$ といえる。



【重要】 直角三角形の合同条件



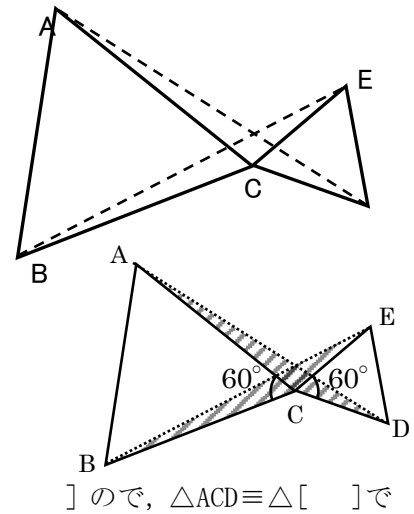
【例題】 $AB=AC$ の二等辺三角形の頂点 B から辺 AC に、頂点 C が辺 AB に垂線をおろし、それぞれの垂線の足を D, E とする。このとき、 $BD=CE$ となることを証明しなさい。



[証明] $\triangle BEC$ と [] で、
 $\triangle ABC$ は二等辺三角形だから、
 $\angle EBC = [] \dots\dots ①$
 $\angle BEC = [] = 90^\circ \dots\dots ②$
 $[]$ は共通 $\dots\dots ③$
 ①・②・③より、直角三角形の []
 $\triangle BEC \equiv []$ である。
 よって、 $BD = []$ といえる。

角度をたす・ひく 証明

【例題】 $\triangle ABC$ と $\triangle ECD$ は正三角形である。
 右図の場合、 A と D 、 B と E を結ぶと、 $AD=BE$ となることを証明しなさい。
 説明) $\triangle ACD$ と $\triangle BCE$ が合同であることを証明する。



[証明] $\triangle ACD$ と $\triangle BCE$ で、
 $AC = [] \dots\dots ①$, $CD = [] \dots\dots ②$
 $\angle ACD = \angle ACE + []^\circ$
 $\angle BCE = \angle ACE + []^\circ$
 よって、 $\angle ACD = [] \dots\dots ③$
 ①・②・③より、[]
 ある。よって、 $AD = []$ といえる。

<練習> 次の問いに答えよ。

- (1) $\triangle ABC$ と $\triangle ECD$ は正三角形である。図のように C 点が重なっているとき、 $BE=AD$ であることを証明せよ。

[証明] $\triangle ACD$ と [$\triangle BCE$] で、

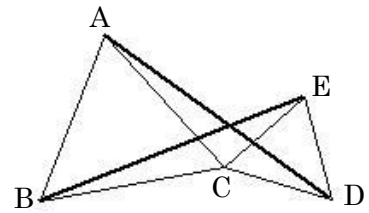
$$AC = [BC] \cdots \textcircled{1}, CE = [CD] \cdots \textcircled{2}$$

$$\angle ACD = [60]^\circ + \angle [ACE]$$

$$\angle BCE = [60]^\circ + \angle [ACE]$$

$$\text{よって, } \angle ACD = [\angle BCE] \cdots \textcircled{3}$$

$\textcircled{1} \cdot \textcircled{2} \cdot \textcircled{3}$ より, [二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい] ので,
 $\triangle ACD \equiv [\triangle BCE]$ である。よって, $BE = [AD]$ といえる。



- (2) 線分 QS 上に点 R をとり, QR, RS をそれぞれ一組の辺として正三角形 PQR, 正三角形 TRS を書く。このとき, $PS=QT$ になることを証明せよ。

[証明] $\triangle QRT$ と [$\triangle PRS$] で

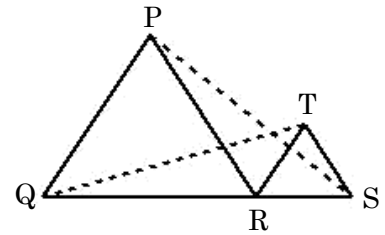
$$QR = [PR] \cdots \textcircled{1}, TR = [RS] \cdots \textcircled{2}$$

$$\angle QRT = [60]^\circ + [\angle PRT]$$

$$\angle PRS = [60]^\circ + [\angle PRT]$$

$$\text{よって, } \angle QRT = [\angle PRS] \cdots \textcircled{3} \quad \textcircled{1} \cdot \textcircled{2} \cdot \textcircled{3} \text{ より,}$$

[二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい] ので, $\triangle QRT \equiv [\triangle PRS]$ となる。
 よって, $PS = [QT]$ といえる。



- (3) $\triangle ABC$ の辺 AB を一組の辺とする正三角形 PBA と, 辺 AC を一組の辺とする正三角形 QAC を図のように書き入れると, $PC=BQ$ となる, このことを証明せよ。

[証明] $\triangle APC$ と $\triangle ABQ$ で、

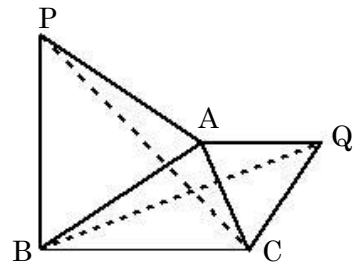
$$AP = [AB] \cdots \textcircled{1}, AC = [AQ] \cdots \textcircled{2}$$

$$\angle PAC = [60]^\circ + \angle [BAC]$$

$$\angle BAQ = [60]^\circ + \angle [BAC]$$

$$\text{よって, } \angle PAC = \angle BAQ \cdots \textcircled{3} \quad \textcircled{1} \cdot \textcircled{2} \cdot \textcircled{3} \text{ より,}$$

[二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい] ので, $\triangle APC \equiv \triangle [ABQ]$
 $PC = [BQ]$ といえる。



- (4) 正方形 ABCD と正方形 CEFG が右図の位置にある。このとき, $BG=DE$ となることを証明しなさい。

証明) $\triangle BCG$ と $\triangle [DCE]$ で、

$$BC = [DC] \cdots \textcircled{1}$$

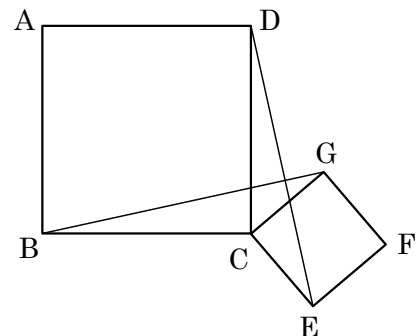
$$GC = [CE] \cdots \textcircled{2}$$

$$\angle BCG = [90]^\circ + \angle [DCG]$$

$$\angle DCE = [90]^\circ + \angle [DCG]$$

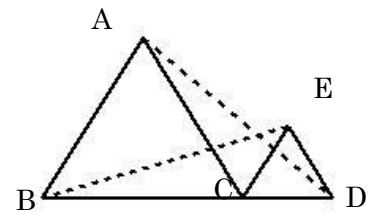
$$\text{以上より, } \angle BCG = \angle [DCE] \cdots \textcircled{3}$$

$\textcircled{1} \textcircled{2} \textcircled{3}$ より, [二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい] ので,
 $\triangle BCG \equiv \triangle [DCE]$ よって, $BG = [DE]$ といえる。



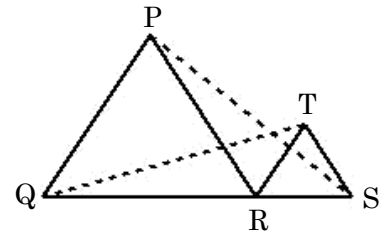
<練習> 次の問いに答えよ。

- (1) $\triangle ABC$ と $\triangle ECD$ は正三角形である。図のように C 点が重なっているとき、 $BE=AD$ であることを証明せよ。



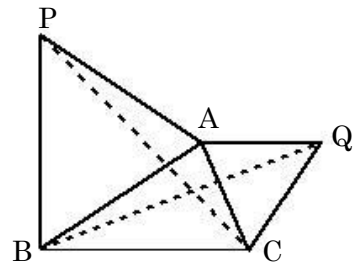
[証明] $\triangle ACD$ と [] で、
 $AC = [] \dots ①$, $CE = [] \dots ②$
 $\angle ACD = []^\circ + \angle []$
 $\angle BCE = []^\circ + \angle []$
 よって、 $\angle ACD = [] \dots ③$
 ①・②・③より、[] ので、
 $\triangle ACD \cong []$ である。よって、 $BE = []$ といえる。

- (2) 線分 QS 上に点 R をとり、QR, RS をそれぞれ一組の辺として正三角形 PQR, 正三角形 TRS を書く。このとき、 $PS=QT$ になることを証明せよ。



[証明] $\triangle QRT$ と [] で
 $QR = [] \dots ①$, $TR = [] \dots ②$
 $\angle QRT = []^\circ + []$
 $\angle PRS = []^\circ + []$
 よって、 $\angle QRT = [] \dots ③$ ①・②・③より、
 [] ので、 $\triangle QRT \cong []$ となる。
 よって、 $PS = []$ といえる。

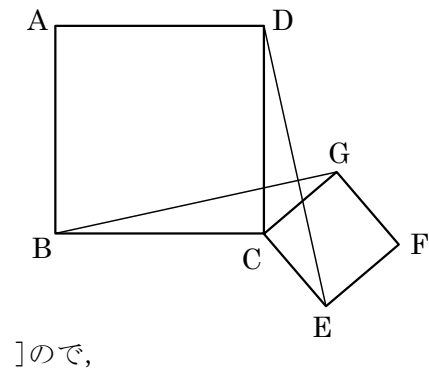
- (3) $\triangle ABC$ の辺 AB を一組の辺とする正三角形 PBA と、辺 AC を一組の辺とする正三角形 QAC を図のように書き入れると、 $PC=BQ$ となる、このことを証明せよ。



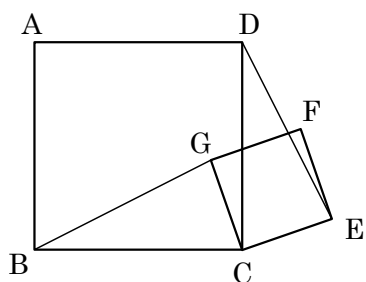
[証明] $\triangle APC$ と $\triangle ABQ$ で、
 $AP = [] \dots ①$, $AC = [] \dots ②$
 $\angle PAC = []^\circ + \angle []$
 $\angle BAQ = []^\circ + \angle []$
 よって、 $\angle PAC = \angle BAQ \dots ③$ ①・②・③より、
 [] ので、 $\triangle APC \cong \triangle []$
 $PC = []$ といえる。

- (4) 正方形 ABCD と正方形 CEFG が右図の位置にある。このとき、 $BG=DE$ となることを証明しなさい。

証明) $\triangle BCG$ と $\triangle []$ で、
 $BC = [] \dots ①$
 $GC = [] \dots ②$
 $\angle BCG = []^\circ + \angle []$
 $\angle DCE = []^\circ + \angle []$
 以上より、 $\angle BCG = \angle [] \dots ③$
 ①②③より、[]
 $\triangle BCG \cong \triangle []$ よって、 $BG = []$ といえる。



(5) 正方形 ABCD と正方形 CEFG が左図の位置にあるとき、
 $BG=DE$ となることを証明しなさい。



証明) $\triangle BCG$ と $\triangle DCE$ で、

$$BC = [DC] \dots\dots ①$$

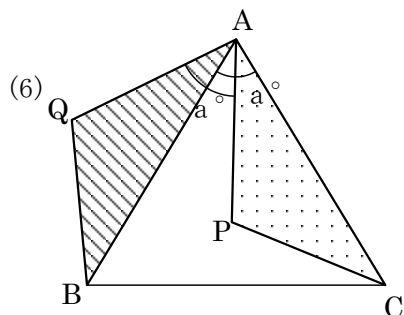
$$GC = [EC] \dots\dots ②$$

$$\angle BCG = [90]^\circ - \angle [DCG]$$

$$\angle DCE = [90]^\circ - \angle [DCG]$$

$$\text{よって, } \angle BCG = \angle [DCE] \dots\dots ③$$

①②③より、**[二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい]**
 ので、 $\triangle BCG \equiv \triangle DCE$ によって $BG = [DE]$ といえる。



(6) 左図 ABC は $AB=AC$, $\angle BAC = a^\circ$ の二等辺三角形である。
 いま、この三角形の内部に点 P をとり、点 P を頂点として、
 3 点 ABC を通る平面で、図のように、 a° 回転した点を Q とする。
 $\triangle AQB \equiv \triangle APC$ を証明せよ。 <栃木県>

証明) $\triangle AQB$ と $\triangle APC$ で、

$$AB = [AC] \dots\dots ①$$

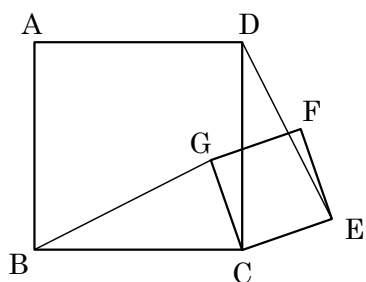
$$AQ = [AP] \dots\dots ②$$

$$\angle QAB = a^\circ - \angle [BAP] \quad \angle PAC = a^\circ - \angle [BAP]$$

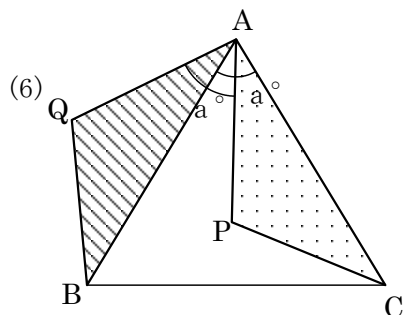
$$\text{以上より, } \angle QAB = \angle [PAC] \dots\dots ③$$

①②③より、**[二組の辺とその間の角がそれぞれ等しい]**
 ので $\triangle AQB \equiv \triangle APC$ といえる。

(5) 正方形 ABCD と正方形 CEFG が左図の位置にあるとき、
 $BG=DE$ となることを証明しなさい。



証明) $\triangle BCG$ と $\triangle [\quad]$ で、
 $BC = [\quad] \dots\dots ①$
 $GC = [\quad] \dots\dots ②$
 $\angle BCG = [\quad]^\circ - \angle [\quad]$
 $\angle DCE = [\quad]^\circ - \angle [\quad]$
 よって、 $\angle BCG = \angle [\quad] \dots\dots ③$
 ①②③より、[]
 ので、 $\triangle BCG \equiv \triangle [\quad]$ よって $BG = [\quad]$ といえる。



左図 ABC は $AB=AC$ 、 $\angle BAC = a^\circ$ の二等辺三角形である。
 いま、この三角形の内部に点 P をとり、点 P を頂点として、
 3 点 ABC を通る平面で、図のように、 a° 回転した点を Q とする。
 $\triangle AQB \equiv \triangle APC$ を証明せよ。 〈栃木県〉
 証明) $\triangle AQB$ と $\triangle APC$ で、
 $AB = [\quad] \dots\dots ①$
 $AQ = [\quad] \dots\dots ②$
 $\angle QAB = a^\circ - \angle [\quad]$ $\angle PAC = a^\circ - \angle [\quad]$
 以上より、 $\angle QAB = \angle [\quad] \dots\dots ③$
 ①②③より、[]
 ので $\triangle AQB \equiv \triangle [\quad]$ といえる。